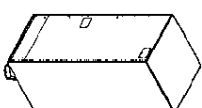
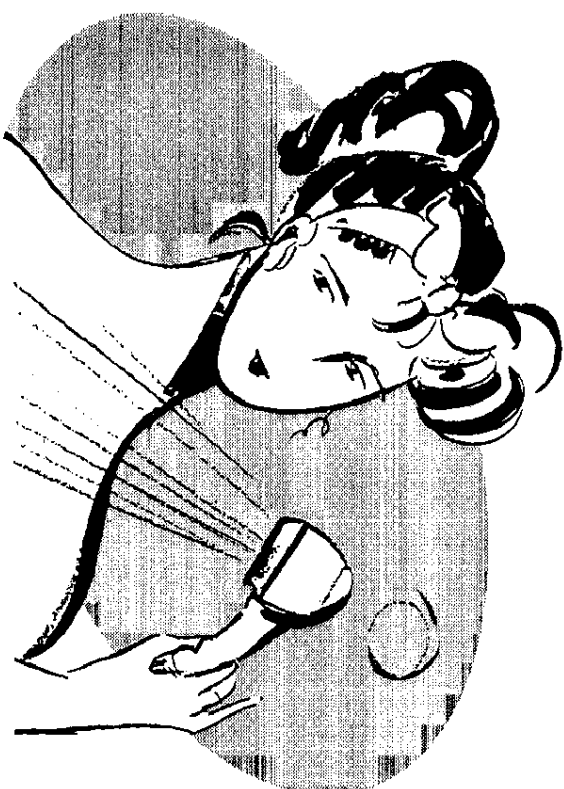


深夜電力対応電気温水器

# 取扱説明書



# TOTO



型式名 RE3701  
品名 湯ぼつと370

- このたびは TOTO 電気温水器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用前にこの説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

商品の説明等にはTOTOお客様相談室へ  
0120-03-1010  
受付時間9:00～17:30（土・日・祝日を除く）  
アフターサービスについての利用は東海メンテナンスへ  
0120-1010-05  
受付時間9:00～20:00

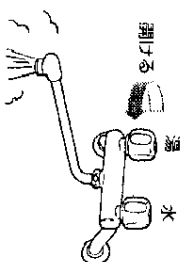
ご使用前に

使用方法

取扱・お手入れ

## ■カントン操作

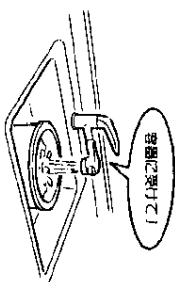
深夜にお湯をわかしていますので出湯は給湯栓を開けるだけ。  
約85/65℃のお湯が出ます。  
温度の切替方法は、7ページ「わき上げ温度設定のしかた」をご覧ください。  
湯水混合栓でお好みの湯温に調節してお使いください。



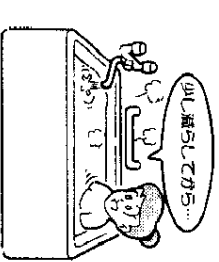
湯水混合栓の使用方法は、8ページ「お湯の出しかた」をご覧ください。

## ■お湯は大切に

1日に使用できるお湯の量は限られています。お湯は大切にお使いください。  
特に冬季は水温が低くなり、ムダな使い方をしますと湯量不足になり、お湯が使えなくなります。



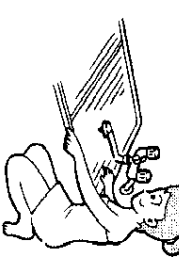
● 流し洗いはお湯のムダ使いになります。お湯は容器に受けて使うとムダがなくなります。



● お風呂の湯温を高くしたいときは、お湯を少し減らしてから足し湯を行ってください。  
● 入浴は、できるだけ深夜通電時間帯（午後11時～午前7時…一部の地域では異なります）を避けて入浴してください。  
深夜通電時間帯にお湯を使うと翌日の湯温が低くなり、湯量不足になる場合があります。



● 浴槽には冷めやすいものもあります。入浴後はふたをしてください。



特に注意していただきたいこと ..... 1  
各部のなまえとはたらき ..... 4

使用方法 ..... 6  
日常の点検とお手入れ ..... 9  
凍結による破損の予防について ..... 12

故障かな？と思ったら ..... 13  
アフターサービス ..... 14  
仕様 ..... 15

# 特に注意していただきたいこと

## <安全に正しくお使いいただくために>

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、事故や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための重要な表示をしています。この表示の意味はつきりようになっていきます。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告:

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意:

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

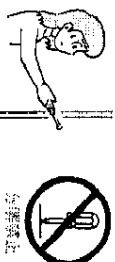
絵表示については、つぎのような意味があります。

絵表示	意味	絵表示	意味
	一般的な禁止		感電注意
	分解禁止		必ず行う
	接触禁止		アースを接続せよ
	風呂、シャワーなど水場での使用禁止		

## 警告

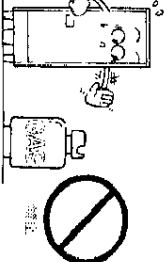
### ■ 分解・改造しない

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。  
(故障、感電の原因になります)



### ■ 近くにガス・灯油類や引火物を置かない

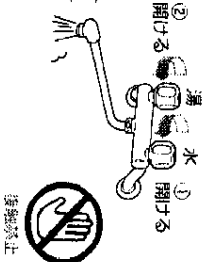
電気温水器の近くにガス、灯油類や引火物を置かないでください。  
(着火、火災の原因になります)



### ■ やけどに注意

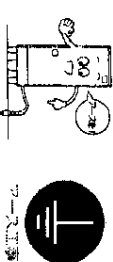
給湯時は湯水混合栓に手を触れないでください。

湯水混合栓を使用する場合は、必ず給水栓から開け、次に給湯栓を開けてください。湯側から開けると、いきなり熱湯が出ることであり、やけどのおそれがあります。



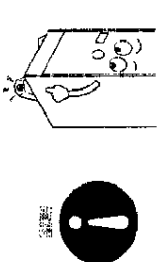
### ■ アース工事を確認する

アース工事がされているか確認してください。  
(故障や漏電の時に感電の原因になります。)



### ■ 脚がアンカーボルトで固定してあるか確認する

また2階以上に据付けた場合は、上部振れ止め金具で壁に固定されているか確認してください。  
(本体が倒れでけがをするおそれがあります。)



### ■ 異常時の注意

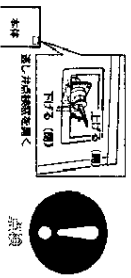
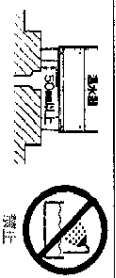
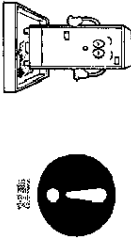
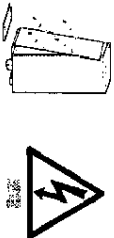
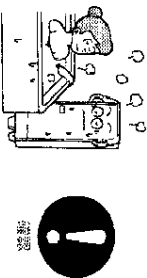
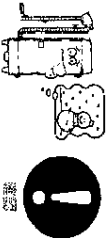
異常時(こげ臭い、本体及び配管部分からの水漏れなど)は配線用遮断器のレバーを「切」(OFF)にして止水栓を閉じ、お取付け店または奥随メンテナンス側に連絡してください。



# ※特に注意していただきたいこと※

## ⚠️ 注意

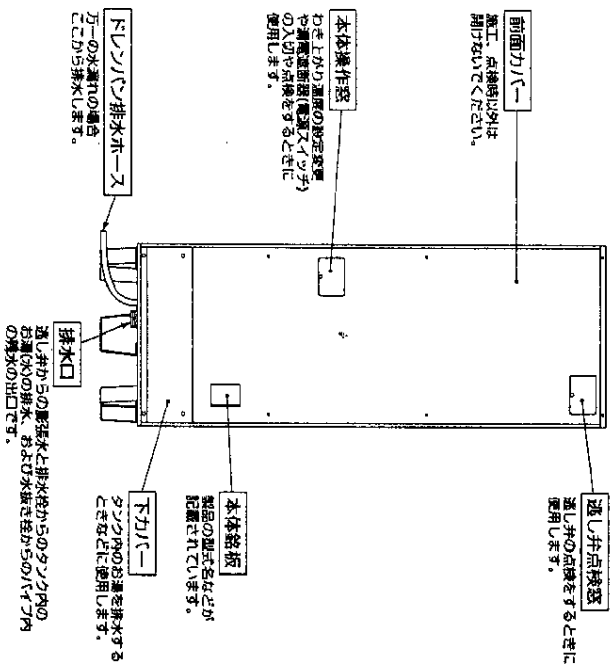
- 飲用はしない**  
 湯は飲料水として使用しないでください。  
 (水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります。)
- 凍結防止対策を確認する**  
 (凍結すると配管が破裂してやけどをするおそれがあります。)
- 温水器が浴室などの温気の多いところに取り付けられていないか確認する**  
 (火災、感電の原因になります。)
- 前面カバーはあけない**  
 (ショック、感電のおそれがあります。)
- 床面が防水処理・排水処理されていないか確認する**  
 (水漏れが起きた場合、大きな被害の原因になります。)
- 排水口は、排水溝より50mm以上離れているか確認する**  
 (排水が逆流するおそれがあります。)
- タンクに水が入っていることを確認して通電する**  
 (ヒータが空だきとなり故障の原因となります。)
- 逃し弁を点検する**  
 必ず月に1回逃し弁の点検をしてください。  
 (9ページをご参照ください。)  
 (逃し弁が作動しないと、タンクや配管に異常な圧力がかかり破損の原因となります。)



# ※各部のなまえとはたらき※

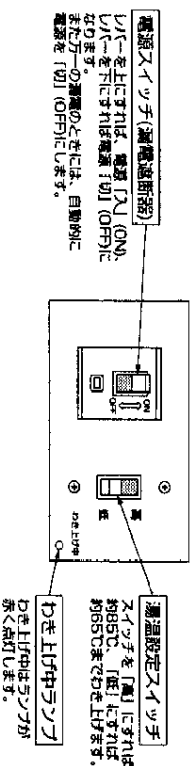
快適なお湯ライフのため、各部のなまえとはたらきを確認され、上手にお使いくください。

## 本体外觀



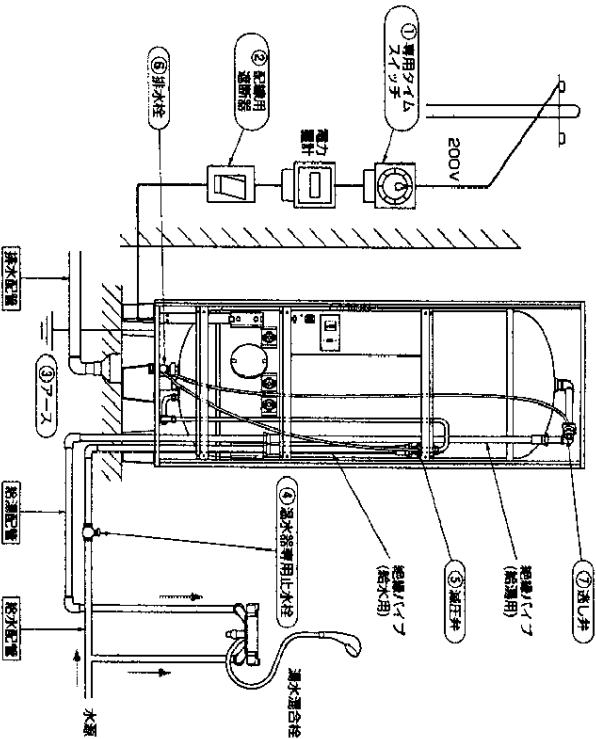
## 本体操作部

※本体操作窓を開けた部分



# 各部のなまえとはたらき

本体内観及び周辺図

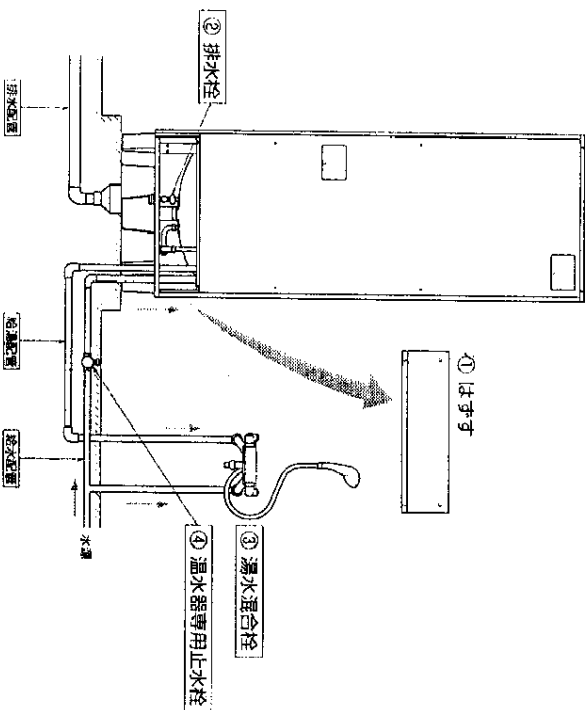


- ①専用タイムスイッチ  
定格電力電圧200Vの供給を自動的に「ON」、「OFF」します。
- ②配管用遮断器  
200V電圧の「入」、一方の断電を防ぎます。
- ③排水栓  
タンク内の水を排水するときに操作します。
- ④温水器専用止水栓  
タンクへの「給水」、「止水」に役立ちます。
- ⑤排水栓  
湯水配管の湯水を一定の圧力に保ちます。
- ⑥ブレーズ  
万一の断電を防ぎます。
- ⑦湯し弁  
湯水配管の湯水を一定の圧力に保ちます。

# 使用方法

最初の給水のしかた

- ①化粧ネジ (4ヶ所) をとり、下カバーをはずします。
- ②排水栓を開きます。
- ③湯水混合栓の湯側を全開にします。
- ④温水器専用止水栓を開きます。
- ⑤約30～40分で湯水混合栓から水がでてきます。これでタンクが満水になりますので湯水混合栓を閉じてください。



温水器専用止水栓を開いてすぐには水がでてきても、配管の中の残水がでてきた可能性があるのでしばらく給水してください。

●最初は、タンクや配管内のゴミ、油などを流すため、湯水になったら一度、全部排水し再び給水してください。(排水のしかた、再給水のしかたは「1ページ」を参照してください。)

# 十 使用方法 十

## 通電のしかた

- ①配線用遮断器を「入」(ON) にします。
- ②本体の漏電遮断器 (電源スイッチ) を「入」(ON) にします。
- ③夜間の通電時間になると自動的に沸き上げを開始します。

## 注意

●必ず湯水混合栓の湯側から水が出ることを確認してから通電してください。  
ヒータが空だきとなり故障の原因となります。



- 通電時間常は午後1時～午前7時までです。(地域により一部異なります。)
- 通電すると逃し弁排水口から膨張水が出ますが、異常ではありません。

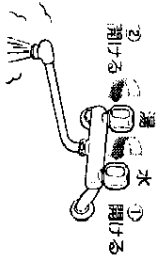
## わき上げ温度設定のしかた

- ①本体操作窓を開ける。
- ②湯温設定スイッチを「高」にすれば約85℃設定、「低」にすれば約65℃設定になります。
- (Aページ「各部のなまえとはたらき」をご参照ください。)

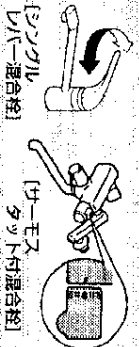
## お湯の出しかた

①湯水混合栓を開けます。

- 先に給水栓を開けた後、給湯栓を開けます。
- しばらくするとお湯が出ます。



- 給湯栓を開けたとき、給湯配管内の冷水が出てしまうまでご希望のお湯は得られません。しばらくすると安定した湯温になります。
- シングルレバー混合栓の場合にはレバーを中央付近に、サーモスタット付混合栓の場合には温度調節ノブを適温 (約40℃) 付近にしてお湯を出してください。

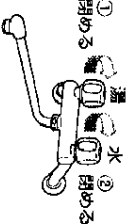


②湯量を調節します。

- 湯量、水量を調節することにより、お好みの湯温に調節します。

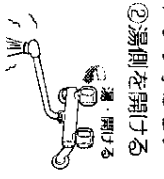
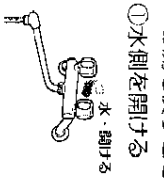


③給湯栓、給水栓を閉めます。



## 警告

- やけどのおそれがあります。お湯を使うときは、まず水から。
- シャワーを浴びるときは、手で温度を確かめながら。



●温度を確かめてから、手でシャワーを浴びてください！

# 10 日常の点検とお手入れ

## 点検

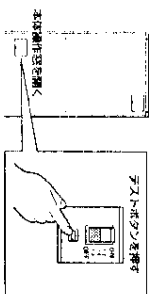
- 近くにガス・灯油類や引火物はありませんか？
- 電気温水器本体及び配管からの水漏れはありませんか？

危険なものや不要なものは取り除いてください。

お取付け店または東陶メンテナンス㈱にご連絡ください。  
（フリーダイヤル）☎0120-1010-05

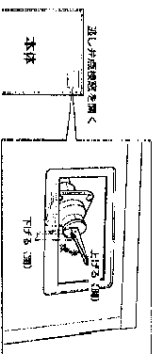
## 漏電遮断器の動作確認

- 月に1度、漏電遮断器のテストボタンを押して動作確認をしてください。  
深夜通電時間帯に漏電遮断器が「入」(ON)→「切」(OFF)になれば正常です。また確認後は、必ずレバーを「入」(ON)に戻してください。



## 逃し弁の動作確認

- 月に1度、逃し弁のレバーを2〜3回上げ下げして必ず動作の確認をしてください。  
レバーを上げた時に排水し、下げた時排水が止まれば正常です。



## 警告

- 逃し弁の動作確認時は、逃し弁・排水口に手を触れないでください。  
やけどをするおそれがあります。



- 逃し弁の弁部に水アケの付着や、異物のカミ込みがあると、逃し弁排水口より常にお湯が流れ出て、湯量不足の原因になります。
- 逃し弁は、水からお湯になるときの膨張分の水を排水し、タンクを圧力から守る安全装置です。
- 逃し弁が正常に動作しないと、タンクが破損し、水漏れや故障の原因になります。

## お使いにならないとき

- ① 長期間お使いにならないとき
- 1ヶ月以上使用しないときは、配線用遮断器 (5ページの②参照) のレバーを必ず「切」にしてからタンクの排水をしてください。
- 排水のしかたは、11ページ「排水のしかた」をご覧ください。
- 再びご使用になる時は、11ページ「再給水のしかた」をご覧ください。

短期間お使いにならないとき

- 配線用遮断器のレバーを「切」にしてから温水器専用止水栓 (5ページの④参照) を閉じてください。
- 再びご使用になる時は、タンク内の水を取り換えることをおすすめします。

## タンクのお手入れ

- 月に1回程度タンクの下部にたまった汚れを排水します。
- ①配線用遮断器のレバーを「切」にします。
- ②タンク内の温度を下げるためにお風呂などに給湯してお湯を使い切ってください。
- ③温水器専用止水栓を閉じます。
- ④逃し弁のレバーを上げます。
- ⑤排水栓を開きます。
- ⑥汚れた水がきれいな水に変わったら排水栓を閉じます。
- ⑦排水が終わりましたら、温水器専用止水栓を開きます。
- ⑧逃し弁排水口から水が出てきたら逃し弁のレバーを下げます。
- ⑨配線用遮断器のレバーを「入」にします。

## 警告

- タンク内の熱湯を直接排水しないでください。②の手順でお湯を使い切ってから排水してください。
- やけどや排水管が熱で変形するおそれがあります。

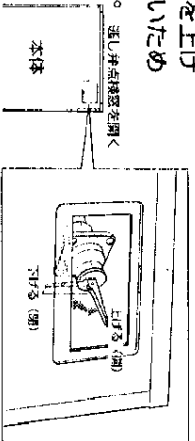


- タンクのお手入れは、深夜通電時間帯をさけて、行ってください。  
湯切れの心配があります。

## 日常の点検とお手入れ

### 排水のしかた

- ①専用止水栓を閉じます。
- ②逃し弁のレバーを上げます。レバーを上げないと、タンクに空気を吸い込めないためタンクが凹み破損の原因になります。逃し弁調整を開く
- ③排水栓を開きます。約40～50分で水が抜けます。



- 断水時や万一の地震などの災害時は、タンクのお湯(水)を生活用水(飲用は不可)として利用できません。
- ▲やけどにご注意ください

### 再給水のしかた

- ①逃し弁のレバーを下げます。
- ②排水栓を閉じます。
- ③湯水混合栓の湯側を全開にします。
- ④温水器専用止水栓を開き、給水します。
- ⑤湯水混合栓の湯側から水が出てきたら、湯水混合栓を閉じます。

### 注意

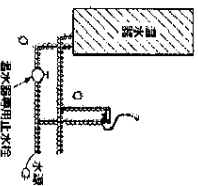
- 排水後通電する場合は、必ず湯水混合栓の湯側から水が出ていることを確認してから行ってください。
- ヒータが空だきとなり故障の原因となります。

## 凍結による破損の予防について

- 冬季は寒冷地だけでなく、暖かい地域でも周囲温度が0℃以下になる場合には、減圧弁、逃し弁や配管が凍結し、お湯が出ないばかりでなく、水漏れなどの原因になります。
- 凍結によって破損すると保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結防止対策として、凍結防止ヒータによる方法、少量の水を流し続ける方法、凍結防止ヒータが、地域に応じた対策が必要です。どの方法で施工されたのかお取付け店に確認し、その方法にしたがって実施してください。

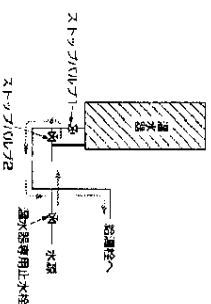
### 凍結防止ヒータによる方法

- 凍結防止ヒータが図のように善かれているかを確認してください。
- 凍結防止ヒータは何本も使用されていますので、すべてのヒータのプラグをコンセントに差し込んでください。
- 凍結しない季節は安全のためコンセントからプラグを抜いてください。



### 少量の水を流し続ける方法

- 配管の水を流しながら、凍結を防止する方法です。
- ①ストッパバルブ1を閉じ、ストッパバルブ2を開きます。
- ②各給湯栓・湯水混合栓を少し開けて糸ひき状態で水を流します。
- ＜翌朝使用するとき＞
- ①各給湯栓・湯水混合栓を閉じます。
- ②ストッパバルブ2を閉じ、ストッパバルブ1を開きます。





## 故障かな?と思ったら

### 修理を依頼される前に

理由	理由
<p><b>こんなとき</b></p> <p>お湯が白く濁ってみえる。</p> <p>お湯から油や臭いが出る。</p>	<p>●水中に溶け込んだ空気が熱せられ、細かい気泡になって出てくる現象です。ビール等の泡と似た現象であり、汚濁とは違い無害なものです。</p> <p>●初めて使うときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混じって出る場合がありますが、数日使用すると消えます。</p>
<p><b>こんなとき</b></p> <p>お湯が出ない。</p> <p>お湯の出が悪い。</p>	<p><b>お問い合わせいただきたいこと</b></p> <p>●温水器専用止水栓は開いていませんか。</p> <p>●断水ではありませんか。</p> <p>●配管部分が凍結していませんか。</p> <p>●温水器専用止水栓は開いていませんか。</p> <p>●断水ではありませんか。</p> <p>●配管部分の凍結が原因で、温水器専用止水栓が閉じている状態になっていませんか。</p> <p>●温水器専用電力計が動いていませんか。</p> <p>(午後7時～午前7時の間) 地域により一部異なります。</p> <p>●深夜電力の通電中にお湯をたくさん使用していませんか。</p> <p>●いつもに比べてお湯をたくさん使用していませんか。</p> <p>●タンクへの給水温度が低温ではありませんか。</p> <p>●逃し弁の排水口から異音やお湯が流れ出ていませんか。</p> <p>●給湯、給水管から水漏れしていませんか。</p> <p>●湯温の設定は「高」になっていますか。</p>
<p><b>お問い合わせください</b></p> <p>お湯がわかない。</p>	<p>●「切」(OFF)になっているときは、「切」(OFF)にしてください。</p> <p>●「ON」になっているときは、「切」(OFF)になる場合は、故障の恐れがありますので、お取付け店または東陶メンテナンス㈱ ☎0120-1010-05 (フリーダイヤル) にご連絡ください。</p> <p>●翌朝までお待ちください。</p> <p>●温水器の残湯量がなく、給水温が5℃以下では85℃まで上がり上がらないことがあります。</p> <p>●逃し弁の動作確認をしてください。</p> <p>※お湯が止まらないときは、 お取付け店または東陶メンテナンス㈱ ☎0120-1010-05 (フリーダイヤル) にご連絡ください。</p> <p>●お取付け店にご相談ください。</p> <p>●湯切れするときは、湯温設定スイッチを「高」(85℃) にしてご使用ください。</p>

## アフターサービス

### 点検・修理を依頼される時

- 点検・修理を依頼される前に13ページの「故障かな?と思ったら」を見て、もう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合がある場合や不明な場合は、ご自分で修理ならぬいで、お取付け店または東陶メンテナンス㈱ ☎0120-1010-05 (フリーダイヤル) にご連絡ください。
- 点検・修理をお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
  - ①製品名または品番 (電気温水器に貼ってある銘板で確認)
  - ②不具合現象の内容③取付年月日④お名前・住所・電話番号⑤お宅までの道順

### 補修用性能部品の最低保有期間について

この機器の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低7年保有しています。なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

### 保証について

- 製品に保証書が同梱されています。必ず「お取付店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みのうえ保管してください。
- 修理を依頼される時は、お取付け店または東陶メンテナンス㈱ ☎0120-1010-05 (フリーダイヤル) にお電話ください。
- 保証期間であれば、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間を過ぎてても、修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

# 仕様書

# MEMO

## 製品仕様

機種	RE3701
タイプ	深夜電力8時間通電タイマ
設置場所	室外(防雨)・室内・タンク兼用
タンク容量	370L
定格	单相200V 4.4kW
沸上がり温度	約85/85℃ 切替
製品重量(満水時)	約65kg (約435kg)
製品寸法(幅×奥行×高さ)	640mm×690mm×1860mm
最高使用水压	0.74MPa (7.5kgf/cm <sup>2</sup> )
安全装置	漏電遮断器 温度過昇防止器
制御方法	ハイメタルサーモによる自動温度調節
ヒーター	シーズヒーター